

木津川市行財政改革推進委員会 会議経過要旨

会 議 名	平成27年度第2回 木津川市行財政改革推進委員会		
日 時	平成27年11月4日（水） 午後1時30分～午後3時30分	場 所	市役所第2北別館 2階会議室（公開）
出 席 者	委 員	■澤井委員（会長） ■新川委員（副会長） ■木村委員 ■山岡委員 ■山口委員 ■山本委員 ■浅田委員 ■占部委員 ■藤田委員 （出席：■） （欠席：□）	
	その他出席者	（傍聴者） 1名	
	庶 務	（事務局） 中島総務部長 竹谷参事 奥田室長 広瀬主事	
議 題	1. 開 会 2. 諮 問 木津川市公共施設等総合管理計画の策定について 3. 議 事 （1）平成27年度事業仕分けについて ①平成21～26年度事業仕分け項目の改善状況について ②平成27年度事業仕分けの実施方法について ③平成27年度事業仕分け項目の選定について （2）木津川市公共施設等総合管理計画の概要等について （3）その他 4. そ の 他 5. 閉 会		
会議結果要旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設等総合管理計画策定について、行財政改革推進委員会が諮問を受けた。 ・ 本年度の事業仕分け対象項目を以下の4項目（順不同）に決定した。 「JR駅舎再生業務委託事業費」 「福祉医療費（障害者）助成事業費・重度心身障害老人健康管理事業費」 「高齢者教育事業費」 「公民館費（公民館管理事業費、公民館運営事業費、公民館事業費）」 ・ 次回以降の委員会を以下の日程で行うことを確認した。 第3回委員会（事業仕分け事前審議）は、1月13日（水）午前10時から 第4回委員会（事業仕分け）は、1月24日（日）午後1時30分から 		

<p>会議経過要旨</p> <p>◎：議事・進行 ○：質問・意見 ⇒：説明・回答</p>	<p>1. 開 会</p> <p>◎事務局から新委員に就任した木村氏の紹介を受けた。その後、木村氏より自己紹介があった。</p> <p>2. 諮 問</p> <p>木津川市公共施設等総合管理計画の策定について</p> <p>◎副市長から諮問の依頼等に関する挨拶を受けるとともに、澤井会長へ「木津川市公共施設等総合管理計画について」の諮問書が手渡された。</p> <p>3. 議 事</p> <p>◎占部委員を署名委員に指名した。</p> <p>(1) 平成27年度事業仕分けについて</p> <p>①平成21～26年度事業仕分け項目の改善状況について</p> <p>資料2 平成21～26年度事業仕分け実施項目改善状況等一覧表</p> <p>◎事務局から、平成21年度以降に実施した31の事業仕分け対象項目について、昨年度に行われた取り組みと改善状況を中心に報告を受け審議を行った。</p> <p>審議・質疑応答</p> <p>○25 「社会福祉協議会補助事業」については、事業仕分け前後の社協会員の加入数の推移はどのようなものであるか。 ⇒資料を持ち合わせていないので、後日、回答します。</p> <p>○11 「福祉医療費（子育て）助成事業」については、子育て支援医療を中学校卒業まで拡充したことで、市の年間負担はどのくらい増えたのか。 ⇒事業を平成27年9月から開始したため、正確な決算数値を把握していませんが、当初予算比較で年間約9000万円の増加が見込まれています。</p> <p>○8 「史跡等（恭仁宮跡）買上事業」については、恭仁宮跡をはじめとした観光地について、観光バス等を使った観光に力を入れ、支出のカットではなく収入の増加を重視して取り組むべきである。 ⇒市発足以後、文化財は貴重な国民の財産として維持するだけでなく、木津川市ブランドのイメージアップとして活用するため、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」でも観光客が木津川市を訪れ、お金</p>
---	---

を使ってもらえるような取り組みを示しております。

- 31** 「文化財公開管理事業」については、市内文化財の秘仏等の公開時期を同日に集中させるとともに、駐車スペースを充分確保する等、観光客が訪れやすい環境を整えるべきである。

⇒公開日は寺社等によって多少のずれはあると考えられますが、秋の行楽シーズンに集中するように協力を求めているところです。また、駐車スペース等については、観光担当課に伝えておきます。

- 23** 「道路照明等整備事業」については、木津川市は青色の防犯灯を使用しないのか。

⇒青色防犯灯は犯罪発生率が低くなるという研究事例があることも認識しておりますが、木津川市においては白色LED防犯灯に更新しています。

②平成27年度事業仕分けの実施方法について

資料3 平成27年度木津川市事業仕分け実施要領（案）

- ◎事務局から、本年度の事業仕分けの実施方法等について説明を受け、資料3の実施要領（案）により事業仕分けを実施することとした。

審議・質疑応答

- 傍聴者の見やすさを考えて、プロジェクターの利用を検討してはどうか。

⇒会場の都合もありますので、設置場所を含め今年度の実施分については利用を検討いたします。

③平成27年度事業仕分け項目の選定について

資料4 平成27年度事業仕分け候補事業

- ◎事務局から、本年度の事業仕分けの候補項目（9項目）について説明を受け審議を行った。出席委員全員による投票（各委員が4事業に投票）の結果、得票の多かった以下の4事業を選定した。

1 JR 駅舎再生業務委託事業費（8票）

4 福祉医療費（障害者）助成事業費・

重度心身障害老人健康管理事業費（6票）

8 高齢者教育事業費（7票）

9 公民館費

（公民館管理事業費 公民館運営事業費 公民館事業費）（5票）

※選定されなかった事業の得票

2 自主防災組織等活動助成金（災害対策事業費）（3票）

3 不燃物処分地管理運営事業費（1票）

5 保育所事業入所委託事業費・保育所運営補助事業費（4票）

6 ふれあい農園運営事業費（0票）

7 水洗便所改造助成金

（水洗化促進事業・公共下水道事業特別会計）（2票）

審議・質疑応答

1 「JR 駅舎再生業務委託事業費」

○市民から事業仕分けの対象にしてほしいという要望があったのか。

⇒市民からの要望は聞いておりません。本件は補助金が減少して平成30年度をもって廃止されること、利用者が減少している現状で、市が駅員を配置するべきかという議論も踏まえ、今回の選考対象としました。

2 「自主防災組織等活動助成金（災害対策事業費）」

○木津川市の自主防災組織の数はいくつか。

⇒現在、市内では自主防災組織が26団体あり、組織率は73%です。本市でも新興地域はコミュニティ作りが形成段階であること、また、中山間に位置する旧来からの地域には、区長を中心とした防災システム作りが完成していることから、自主防災組織が組織されておられません。

3 「不燃物処分地管理運営事業費」

○桜台環境センターに旧山城町以外の地域がゴミを処分することはあるのか。

⇒センターは当初の地元の協定で旧山城町民しか利用することができません。側溝掃除等で出た汚泥ゴミは、地域活動の一環として無償で埋め立てています。

4 「福祉医療費（障害者）助成事業費・
重度心身障害老人健康管理事業費」

○平成22年度の事業仕分けから事業費について見直しされていないのは、木津川市が障害福祉を手厚くするという政策をとっているからか。

⇒福祉医療費は本市の障害者施策の中心として事業を行ってきており、事業仕分け後も政策事業として継続してきたからです。

○平成22年度から現在まで、事業費はどのくらい増加したのか。

⇒平成20年度は1億7700万円、平成22年度は1億8700万円、26年度は2億79万円支給しており、事業費は増加を辿っております。

○事業の対象者数はどのくらいか。

⇒平成26年度末では、身体障害者手帳の対象者は1級が753人、2級が370人、3級が486人です。また、療育手帳の対象者は、A判定が213人、B判定が291人です。

5 「保育所事業入所委託事業費・保育所運営補助事業費」

○「民間保育所運営補助金」はどのような取り組みのための補助金か。

⇒「民間保育所運営補助金」は、木津川市との協定で民間保育所が独自に行うと決めた任意事業に対しての補助です。一時保育、延長保育、障害児保育、子育て支援センター等がそれに当たります。

○木津川市内の待機児童数は何人か。また、将来において待機児童が増加する見込みはあるのか。

⇒平成27年4月1日では待機児童数はゼロです。ただ、年度途中の転入世帯の児童は、希望の保育所に入所できないこともあります。

7 「水洗便所改造助成金

(水洗化促進事業・公共下水道事業特別会計)」

○木津川市の水洗化率はどのくらいか。

⇒水洗化率は90%を超えています。

○水洗化にかかる費用はどのくらいか。

⇒水洗化にかかる費用は改造する家の大きさにもよりますが、約100万円ほどです。

8 「高齢者教育事業費」

○参加者の感想を聞いて、次の学習課題や目的地に反映させるようなPDCAサイクルの取り組みを行っているか。

⇒アンケート等は収集していませんが、参加者の代表が書いた感想を冊子にし、全体に配布しています。また、学習課題等の次回の活動については、実行委員会で決定しています。

○事業対象者は何歳からか。また、参加人数は木津川市の高齢者の何%に当たるのか。

⇒事業対象は60歳からですが、実際の参加者は70歳以上が大半で

す。また、高齢者全体に対する参加者の比率は、去年の参加者は698名、木津川市の60歳以上の人口は21,080名なので、約3.31%となります。

○平成26年度決算数値から按分すると、参加者1人当たりにつき約6,000円弱の費用がかかっていることになる。少ない参加者に多くの予算を費やしているという公平性の観点からの議論をするべきである。

9 「公民館費

(公民館管理事業費、公民館運営事業費、公民館事業費) 」

○公民館費の収支比率はいくらか。

⇒収入金額は公民館のホール使用料が約80万円、講座における材料費が約130万円、合計すると約209万円です。支出金額については、人件費を除いて約1723万円となっており、収支比率は12.1%であります。

(2) 木津川市公共施設等総合管理計画の概要等について

資料5 公共施設等総合管理計画アンケート調査要領

◎事務局から、市民アンケート調査、計画策定までのスケジュール等について説明を受けた。

審議・質疑応答

○アンケートの調査項目の「公共施設利用調査」では、個々の施設をどのような頻度で利用するのかということを問うのか。利用しない場合であればその理由も伺うべきではないのか。

⇒設問では施設ごとの類型を作り、設定した5つの利用頻度を類型ごとに当てはめて回答する方式を予定しています。5つの利用頻度とは、「よく利用する(月1回以上)」「時々利用する(年3回程度)」「たまに利用する(年1回程度)」「ほとんど利用しない」「利用したことがない」というものです。このうち「ほとんど利用しない」「利用したことがない」という回答であれば、利用しない理由について設問から選択するものとします。

◎アンケートは製本後、事務局から各委員へ送付することとした。

(3) その他

木津川市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」と「総合戦略」

木津川市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」と「総合戦略」

【概要版】

	<p>◎「木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、事務局に説明を求め、概要版を使用して、その戦略の基本姿勢や目標について説明を受けた。</p> <p>4. そ の 他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回行財政改革推進委員会（事業仕分けの事前審議） 日時：平成28年1月13日（水） 午前10時から 場所：木津川市役所4階 会議室4-3 ・第4回行財政改革推進委員会（事業仕分け） 日時：平成28年1月24日（日） 午後1時30分から 場所：木津川市役所1階 住民活動スペース <p>5. 閉 会</p>
<p>その他特記事項</p>	<p>後日事務局から送付する書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ①木津川市社会福祉協議会の会員数の推移 ②公共施設等総合管理計画の市民アンケート